

科 目 名
人間と心理Ⅱ Human and Psychology Ⅱ

2年 前期 2単位 選択
園 部 博 範

【科目区分】

学士課程共通の学習効果との対応：1-(2), 2-(1), 3-(1)
 建築学科教育カリキュラムとの対応：

学習・教育目標	JABEE基準1の(1)の知識・能力	コース名	必修／選択の別	授業時間
A	—	建築総合コース	選択	22.5時間
	A 1	建築計画コース		
	a	建築構造コース		

【概 要】

教育心理学は発達心理学の理論をもとに、幼児、児童、生徒の心と行動の成長を促すもので、教育活動の裏付けとなるものである。本講義では、教育活動に必要な心理学の知識を身につけ、それを教育活動のあらゆる場面で生かせるようにする。

【到達度目標】

心の発達、性格理論、学習理論等の心理学の知識を得ると共に、実際の教育現場で起こる様々な問題の解決や教科学習を如何にうまく進めるかを習得する。

【授業計画】

テ ー マ	内 容
① 教育心理学とは	教育心理学と子どもの今日的課題
② 発達心理学 1	幼児期、学童期
③ 発達心理学 2	思春期、青年期
④ 人格の理論と社会適応	性格形成と性格の本質、社会適応の理解
⑤ 学習理論と動機付け	学習動機付け、自己認知と動機付け、教師との関係
⑥ 発達障害の理解と援助	広汎性発達障害、ADHD、LD、診断と援助
⑦ 教育における評価	評価の目的と機能
⑧ 1～7回のまとめ	小テスト、グループワーク
⑨ カウンセリングの理論と実際	カウンセリングの定義、対象、方法
⑩ 子どもの人間関係	学級における人間関係、学級集団と学級づくり
⑪ 生徒指導の原理と方法	生徒指導の意義、生徒理解、生徒指導の方法
⑫ 進路指導とその相談	進路相談の目標、進路指導の方法
⑬ 特別支援の計画と実践	特別支援の対象、計画と活動、指導体制
⑭ 教師の資質とその役割	グループワーク、望まれる教師像とは
⑮ 9～15回のまとめ	小テスト、グループワーク
⑯ 定期試験	学生自身による自己評価

【授業方法】

教科書に沿って講義し、必要によっては、パワーポイント又はプリントを用いて分かりやすく説明する。

【学習到達度の評価】

小テスト、定期試験によって内容の理解を確認する。また、毎時間終了時（10分程度）に、その日に学んだことの概略を記述させる。

【評価方法】

- 1) 定期試験、小テスト、グループワークにより評価する。
- 2) 全授業終了後に学生自身による自己評価を行う。

【教科書・教材】

関しゅん一 他編「教育心理学の理論と実践」日本文化科学社（3,000円）

【履修上の注意】

時間厳守、挨拶励行、私語を慎む、着信音はOFFにし携帯操作は行わない。